

連結バランスシート

(令和6年3月31日現在)

借方(資金の使われ方)		貸方(資金調達のされ方)	
1	固定資産 1,646億5,461万円	1	固定負債 593億5,967万円
①	有形固定資産 1,539億9,209万円	①	地方債 315億2,637万円
	事業用資産 753億5,247万円	②	退職手当引当金 35億 601万円
	インフラ資産 782億1,965万円	③	その他 243億2,729万円
	物品 4億1,997万円	2	流動負債 53億5,681万円
②	無形固定資産 10億8,611万円	①	1年内償還予定地方債 39億4,708万円
	(ソフトウェアなど)	②	未払金 7億6,932万円
③	投資その他の資産 95億7,641万円	③	賞与等引当金など 6億4,041万円
	(出資金、基金、長期延滞債権など)	●	負債合計 647億1,648万円
2	流動資産 128億8,763万円	1	純資産 1,128億2,576万円
①	現金預金 58億5,833万円	●	純資産合計 1,128億2,576万円
②	基金(財政調整、減債) 60億1,598万円	●	負債・純資産合計 1,775億4,224万円
③	未収金、短期貸付金など 10億1,332万円		
●	資産合計 1,775億4,224万円		

●資産合計 1,775億4,224万円【市民1人当たり 296万円(297万円)】
 ●負債合計 647億1,648万円【市民1人当たり 108万円(112万円)】
 ●純資産合計 1,128億2,576万円【市民1人当たり 188万円(185万円)】 ()内は前年度数値
 ※令和6年1月1日時点の住民基本台帳人口59,880人で計算しています。
 ※連結バランスシートは、一般会計などと下記の特別会計など及び関係団体を加えたものです。

■一般会計など

一般会計、土地区画整理事業特別会計(石橋駅周辺・仁良川地区)、歳入歳出外現金

■特別会計など

国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、下水道事業会計

■関係団体

石橋地区消防組合、小山広域保健衛生組合、栃木県後期高齢者医療広域連合、栃木県市町村総合事務組合、グリムの里いしばし、下野市農業公社、下野市社会福祉協議会、下野市シルバー人材センター、道の駅しもつけ、下野市観光協会

財務書類公表の背景

現在の地方公共団体の会計制度は、単年度の収入・支出を対比した「現金主義」が採用されています。この制度では、決算書からその年にどのような収入があり、それをどのように使ったかといった現金の動きが分かりやすいものの、地方公共団体が整備してきた資産の情報や、行政サービス提供のために発生した1年間のコストの情報が把握できませんでした。

そのような中、地方公共団体の資産や負債の情報が分かる、企業会計的な手法を取り入れた公会計の整備が求められ、平成29年度からは全国統一の基準である「統一的な基準に基づく財務書類」を採用しており、団体間の比較がしやすくなりました。

■問い合わせ先
財政課 ☎(32)8889